

平成26年度 第1回信州新町公民館運営審議会 開催概要

- | | | | |
|---------|-----|------------------------|-----------------|
| 1 日 | 時 | 平成26年6月12日(木曜日) | 午後3時から午後4時30分まで |
| 2 場 | 所 | 信州新町公民館 3階 | 304教室 |
| 3 出席者 | 委員 | 6名 | 事務局 3名 |
| | | (委員8名中6名出席で会議成立) | |
| 4 委嘱書交付 | | 委員6名に委嘱書を交付 欠席委員には後日郵送 | |
| 5 会議事項 | (1) | 公民館運営審議会の仕組みと働きについて | — 事務局から説明 — |
| | (2) | 会長および職務代理の選出 | — 委員の互選で会長を選出 — |
| | | 会長欠席のため職務代理が進行 | |
| 6 審議事項 | (1) | 平成26年度信州新町公民館の事業計画について | — 事務局から説明 — |
| | | それに対する質疑応答 | |
| | (2) | その他について | — 事務局から説明 — |

審議概要

- 市立公民館の指定管理の動きはどうか。この地区はどうか。
—今年から長沼公民館が指定管理となり、現在3館が研究中だ。市街地で人材がいて地域的にまとまりがあれば有効な施策である。当面、中山間地域では学校教育と同様、行政が社会教育(公民館)を支え続けてゆく体制が必要だと思う。
- 講座の参加状況や新規講座の状況はどうか。パソコン教室が予定されているが受講してみたい。語学の講座はないか。市街地の講座に参加しているがすぐにいっぱいになる。
—主流のふるさと塾は25~30人だが年々減っている。新規の郷土史学級は2回目だが定員オーバー。絵画教室も5人だが熱心だ。ストレッチポールも夜にしたがますますの参加状況だ。パソコン教室は年度後半予定だ。パソコンを買ったが動かせないという要望がある。語学講座が成り立つか、少なくとも5人はほしい。やがてグループ化し独立の方向に進めたい。
- これまでのスポーツクラブが解散し、地区のスポーツ連絡協議会が住自協傘下で発足した。スポーツの底辺拡大のためにも、公民館にも協力してほしい。
—公民館の共催にすることでPRや補償の面でも大いに活用してもらいたい。
- 中学校の状況をお話すると、集団部活の存続の危機、さらには学校の存続も遠からざる課題だ。小学校ではクラブ活動、中学では職場体験を通じて地域の方と交流している。ますます地域との交流が必要になっている。地域の魅力を生徒が感じないと卒業してから帰ってこない。公民館と協力して児童生徒が地域の魅力をもっと感じられるような活動ができないかと思う。
—学校と公民館が組んで成果を挙げている館がある。この地域では謡曲の先生が小中高に出向いて指導し、県大会出場を目指している。公民館も地域の人材を集約する仕組みを復活したい。
- 愛郷ピアノも長野市に寄付されれば他に持っていかれることはないか？
—その心配は無用だ。7月に寄贈のセレモニーがある。この地域のピアノとして未永く活用されてゆくはずだ。